

鹿児島工業高校のみなさんようこそ 「鹿児島第3地方合同庁舎の現場」へ

建設業への理解・興味・関心を高めてもらうため、10月18日、鹿児島第3地方合同庁舎（鹿児島市山下町）で鹿児島工業高校建築系コースの2年生39名を対象に現場見学会を開催しました。

事業概要の説明



鹿児島第3地方合同庁舎 ～雄凜の庁舎～

誇らしく感じました。また、鹿児島市の風土と歴史、都市景観と調和する庁舎

計画概要
所在地 鹿児島県鹿児島市山下町13番10号
用途地域 第二種住居地域
防火地域 準防火地域
その他地区 鹿児島都市計画高層地区
鹿児島県庁舎地区
敷地面積 6,202.95㎡
延べ面積 41.67%
容積率 195.95%
建ぺい率 20.0%

庁舎 鉄骨鉄筋コンクリート造：地上5階、地下1階
延床面積 2,268.46㎡
延床面積 11,588.42㎡

入居官署 鹿児島地方検察庁・区検察庁
鹿児島保健観察所、鹿児島地方裁判所
鹿児島地方法務所

発注者 国土交通省九州地方建設局
設計者 株式会社神谷計九洲支社



現場見学（現場内・敷地周囲）



用途規模：事務庁舎 地上5階_地下1階 延床面積_11,500m²
構造：鉄骨鉄筋コンクリート造（一部鉄骨、鉄筋コンクリート）
工事受注者：(株)奥村組、日本電設工業(株)、新日本空調(株)
契約額：約43億円（建築：28億、電気：6億、機械：9億）
工事工期：平成30年8月30日～令和5年8月31日
（建築工事、工期末はEM同じ）

アンケート・質問

自然災害が起きる時はどういった対応をしてますか？



記念撮影



生徒の感想（抜粋）

- ・建物を作る上での工夫や配慮がよく分かりました。
 - ・作業をしている方々が黙々と真剣に作業をしている姿をみて、とてもかっこいいと思い、自分もそうなれるように頑張ろうと思いました。
 - ・普段みることができない現場の状況や建物の構造などを直接触れることができ、ものすごく良い経験になりました。
- など、今回の見学会に関する色々な感想がありました。

鹿工生に建築現場

ものづくりの楽しさ体験

【鹿児島】将来の建築業界を担う県立鹿児島工業高校建築系の2年生39人が18日、鹿児島市山下町の鹿児島第3地方合同庁舎建設現場を見学し、写真と魅力に触れた。

見学会は、作業の工程を見学し、授業では経験できない現場の雰囲気を感じ取ってもらい、建築業への理解を深めてもらうおと九州地方整備局鹿児島管轄事務所（上田昭雄所長）が企画した。

生徒は、鹿児島管轄事務所や施工を担当している奥村組などの担当者による事業概要や企画立案、設計段階の経過や進捗状況などの説明などに続いて、2班に分かれ見学。鉄骨や鉄筋、接合部分、足場などがよく分かる建築中の内部や、道路を隔てた鶴丸城跡の御楼門など周辺の歴史的景観

以下新聞社に掲載されました！

九建日報→



↓ 鹿児島建設新聞

にも配慮した外観等について見学した。

大学進学も視野に入れているという男子生徒は「教科書だけでは分からない内容に触れ、ますます建築に興味を持った。将来の夢へ向け頑張りたい」と語った。また、引率の教員も「就職に加え、大学や専門学校など進路が多様化している中、貴重な体験を学生にさせることができた」と話していた。

鹿児島第3地方合同庁舎はSRC造（一部S造、RC造）地下1階地上5階建延べ1万1588・4㎡。1期庁舎（鹿児島地方検察庁）は2年11月に完成。2期庁舎は躯体工事が進められてい

る。9月末での進捗率は67%。設計は梓設計、施工は奥村組、日本電設工業、新日本空調が担当。事業費は43億円（建築28億円、電気6億円、機械9億円）、5年8月末の完成を予定している。

← 南日本新聞



鹿児島第3地方合同庁舎の工事作業の説明を受ける鹿児島工業高校生＝18日、鹿児島市山下町

合同庁舎の見学した。建設業への理解を深めてもらうと、同局鹿児島管轄事務所が企画した。

生徒は、建設現場で担当職員から鉄筋などの建材や工事作業の説明を受けた。近くにある御楼門など歴史の資源と調和するデザインであることも学んだ。建設会社への就職を志す「假屋敷さん（17）」は「教科書では分からない工事のイメージをつかめた」と話した。

庁舎は地上5階、地下1階建て。2018年に着工し、1期部分は20年11月に完成して鹿児島地方検察庁が入った。残る2期部分は鹿児島地方検察局などが入る予定で、23年8月末に完成する見通し。事業費は約43億円。

（野間優希乃）

鹿工高生が現場見学

建築の面白さを

鹿児島管轄

九州地方整備局鹿児島管轄事務所（上田昭雄所長）は18日、鹿児島第3合同庁舎の建設現場で見学会を開いた。鹿児島工業高校の建築系2年生39人が対象。初めに雰囲気を感じた生徒らにとっ

深める良い機会となった。見学会は、建物づくりの楽しさや魅力など発信するため実施。昨年度の子定が、新型コロナウイルス拡大を受けて延期となり今年度の開催となった。工業系高校では初。

最初に事務所職員による事業概要の紹介を受けた生徒たち。計画概要をはじめ、着工前の企画立案・設計段階に関する留意点も学んだ。2班に分かれて行った現場内の見学では、構造種別や各部材の名称等の解説を聞いたあと、同職員や工事注者の担当者に質問し、興味深々な姿を見せた。

将来の夢に建築士を掲げる奥村淳志さんは「SRC造など単調として知っていたが、実際につ



鹿児島管轄事務所（上田昭雄所長）は18日、鹿児島第3合同庁舎の建設現場で見学会を開いた。鹿児島工業高校の建築系2年生39人が対象。初めに雰囲気を感じた生徒らにとっ

これを機に建築の面白さをより知ってほしい」と話した。

建設地は山下町13-10。建物規模はSRC造一部S・RC造地上5階地下1階約1万1500㎡。施工は奥村組、日本電設工業、新日本空調となり、2018年8月から23年8月までの工期で推進する。

